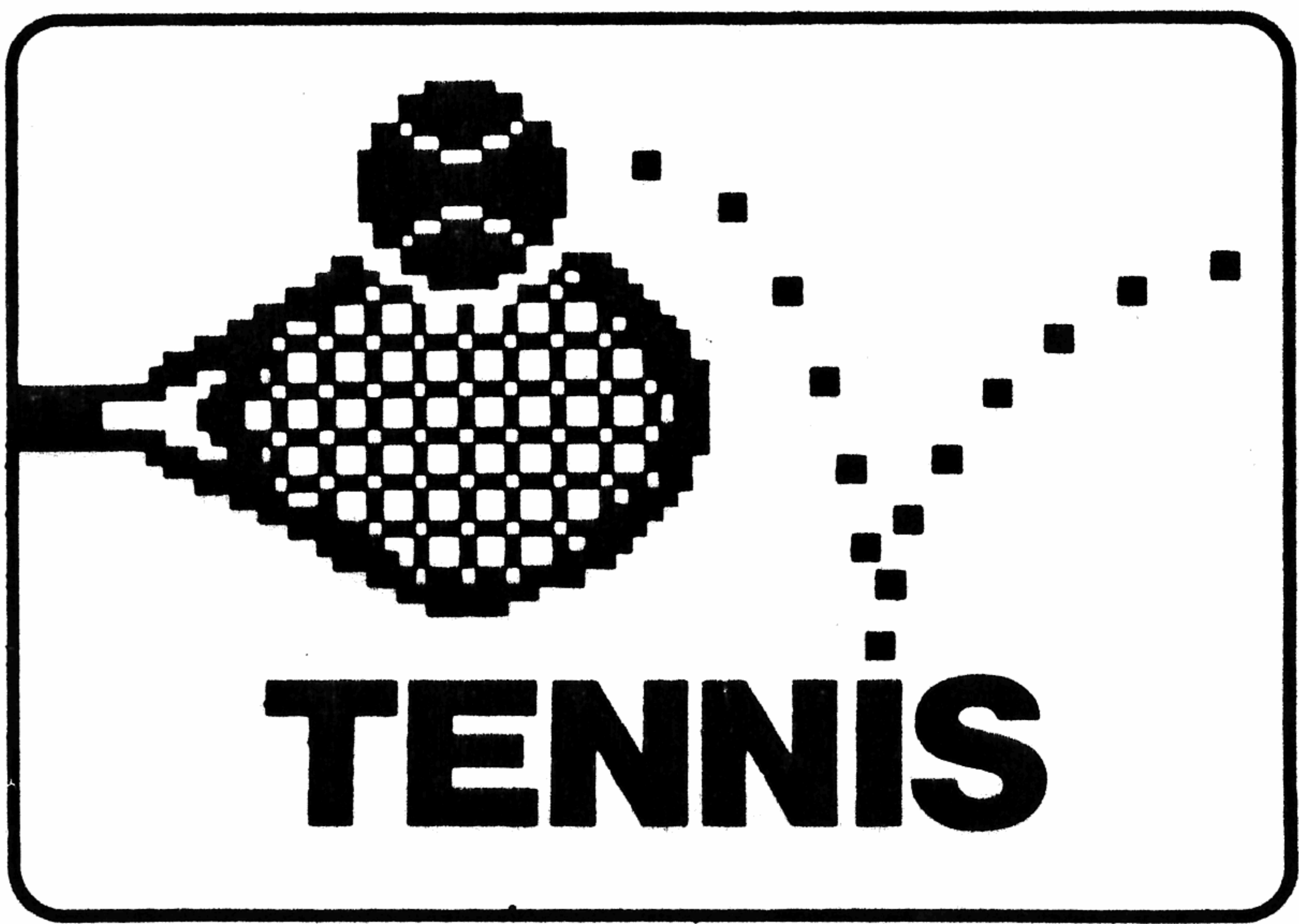


CREATIVISION

クリエイト ビジョン



サーブだ！
ほんものそつくりの試合が楽しめる



テニス
カートリッジ取扱い説明書

DIC 214.

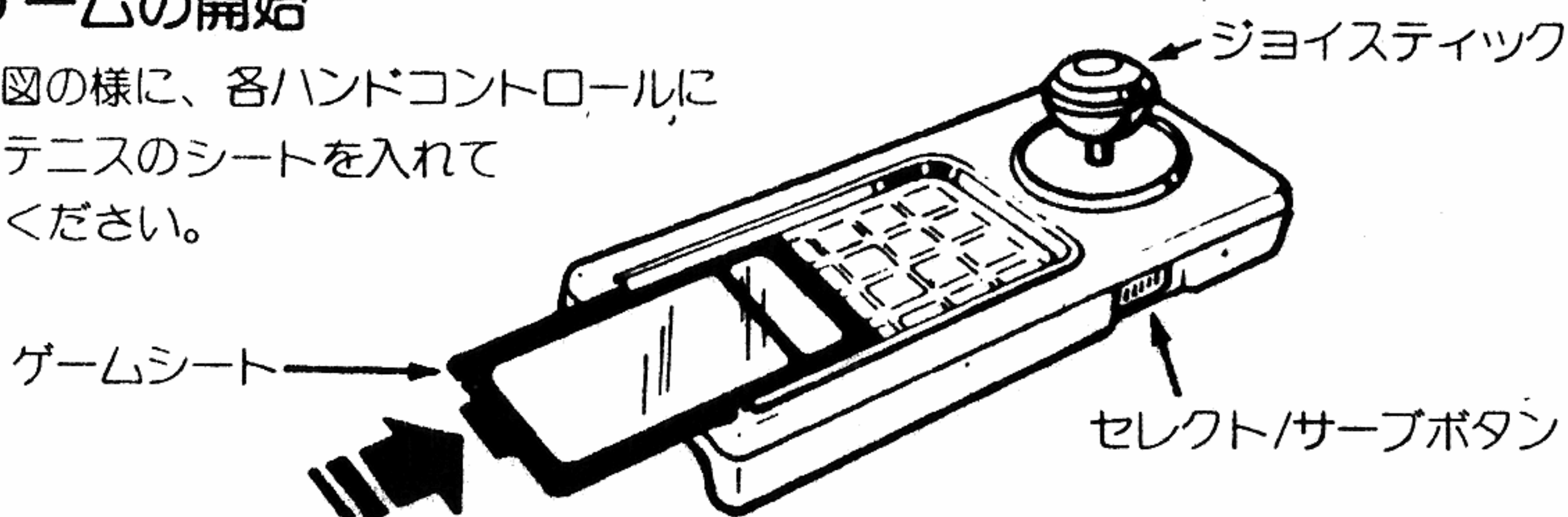
サーブを打つ。リターンを返す。ベースラインでのストロークプレイやネットに出
てのボレー。人もボールもリアルに動き、実際にテニスをプレイしている気分が味
わえるクリエイトビジョン・テニス。相手の動きや球筋を読んで作戦をたてなけれ
ば、なかなか勝つことはできません。実戦スタイルのスコアを画面に表示。初心者
向けのレベルから高い技術が要求されるレベルまで16通りの試合が楽しめ、1人で
コンピューターを相手にすることも2人で試合をすることもできます。

■ゲームの準備

- (1)メインユニットのスイッチがOFFになっているか確認して下さい。
- (2)ACアダプターのプラグをメインユニットのソケットに接続して下さい。
- (3)ACアダプターの電源を入れて下さい。
- (4)スイッチボックスのスイッチをゲームの方へ倒して下さい。
- (5)ゲームのカートリッジをメインユニットに差込んで下さい。
- (6)テレビのスイッチを入れチャンネルを2に合せて下さい。
- (7)メインユニットのスイッチをONにして下さい。デモンストレーションがテレ
ビのスクリーンに現れます。もし映らない時はテレビを調節して下さい。

■ゲームの開始

- (1)図の様に、各ハンドコントロールに
テニスのシートを入れて
ください。



- (2)メインユニットのリセットボタンを押してください。
- (3)ハンドコントロールの横のセレクト/サーブボタンを押して1～16のゲームレ
ベルを選んでください。
- (4)テニスシートのスタートキーを押してください。これで試合が開始されます。

■ジョイスティックの操作

ハンドコントロールのジョイスティックをプレイヤーを進ませたい方向に動かせ
ば、画面のプレイヤーは指示された方向に進みます。自分のコートの中の位置へ
もプレイヤーを動かすことができます。

■スマッシュ

ボールが飛んでくる位置にプレイヤーを動かせば、プレイヤーは自動的に向きを
変えて、ボールを相手のコートに打ち返します。ただし、打つ位置によっては、
ボールがネットにかかったり、相手のコートをオーバーすることもありますので、
注意してください。

■サーブ

プレイヤーは自動的にサーブの位置へ動きます。ハンドコントロールの横のセレクト／サーブボタンを押せば、ボールが飛び出して、相手のサービスエリアに入ります。1人、2人のゲームどちらでも、赤(左)のプレイヤーからサーブを始めます。

■ハンディキャップ

技術が上の相手と試合をするときには、相手にハンディキャップを課してプレイヤーの動きをゆつくりさせ、同じ技術レベルで試合をすることができます。逆に、相手の技術が下のときには、自分にハンディキャップをつけることもできます。コンピューターと試合するときでも2人で試合するときでも、自由にハンディキャップをつけることができますので、ゲームの楽しさがより広がります。

■16のゲームレベル

初心者から上級者まで16のゲームレベルが選べます。左側のハンドコントロールで赤のプレイヤー、右側で青のプレイヤーを操作します。1人用のゲームでは、あなたが赤でコンピューターは青になります。

●ゲーム1（2人用）

スピードボールで2人で勝敗を競います。どちらにもハンディキャップはありません。

●ゲーム2（2人用）

スピードボールで2人で勝敗を競います。赤(左)のプレイヤーにハンディキャップがあります。

●ゲーム3（2人用）

スピードボールで2人で勝敗を競います。青(右)のプレイヤーにハンディキャップがあります。

●ゲーム4（2人用）

スピードボールで2人で勝敗を競います。赤(左)・青(右)どちらのプレイヤーにもハンディキャップがつきます。

●ゲーム5（1人用）

スピードボールでコンピューターと勝敗を競います。どちらにもハンディキャップはありません。

●ゲーム6（1人用）

スピードボールでコンピューターと勝敗を競います。あなた(赤)にハンディキャップがあります。

●ゲーム7（1人用）

スピードボールでコンピューターと勝敗を競います。コンピューター(青)にハンディキャップがあります。

●ゲーム8（1人用）

スピードボールでコンピューターと勝敗を競います。あなた(赤)とコンピューター

ター(青)のどちらにも、ハンディキャップがつきます。

●ゲーム9 (2人用)

超スピードボールで2人で勝敗を競います。どちらにもハンディキャップはありません。

●ゲーム10 (2人用)

超スピードボールで2人で勝敗を競います。赤(左)のプレイヤーにハンディキャップがあります。

●ゲーム11 (2人用)

超スピードボールで2人で勝敗を競います。青(右)のプレイヤーにハンディキャップがあります。

●ゲーム12 (2人用)

超スピードボールで2人で勝敗を競います。赤(左)・青(右)どちらのプレイヤーにもハンディキャップがつきます。

●ゲーム13 (1人用)

超スピードボールでコンピューターと勝敗を競います。どちらにもハンディキャップはありません。

●ゲーム14 (1人用)

超スピードボールでコンピューターと勝敗を競います。あなた(赤)にハンディキャップがあります。

●ゲーム15 (1人用)

超スピードボールでコンピューターと勝敗を競います。コンピューター(青)にハンディキャップがあります。

●ゲーム16 (1人用)

超スピードボールでコンピューターと勝敗を競います。あなた(赤)とコンピューター(青)のどちらにも、ハンディキャップがつきます。

■スコアー

画面に実際のテニスゲームと同様のスコアリングが表示されます。(15・30・40・ジュース・アドバンテージ) 2ゲームリードして6ゲームを最初にとった方が勝者です。6-6のタイのときは、タイブレークシステムがとられます。2ポイントリードで7ポイントを先取したプレイヤーが勝者です。タイブレークのスコアが6-6になれば、どちらか2ポイントリードするまでゲームは続きます。

■ゲーム終了後

同じ「レベル」のゲームをもう一度プレーするときは、スタートキーを押して下さい。別の「レベル」のゲームをプレーするときは、ハンドコントロールの横のセレクトボタンを押して選んで下さい。